

ふるさと文化財散歩

今月は九月一日に行われる八朔祭の祭神建御名方命・八坂刀売命が祀られている四日市場の生出生社を訪ねます。

生出生社本殿

市指定有形文化財第三十四号

この建物に納められた棟札によると明和五年（一七六八）に建てられたものとされており、江戸時代後期の神社建築様式を随所に残しています。大工は上鳥沢村の大森三左衛門、彫刻師は江戸の後藤茂吉衛門、後藤市蔵、高田勝蔵とされており、社殿の裏側には獅子の彫刻があり「獅子は子が三歳に



なると深い谷底へ突き落とし、あとは自力で一人前になれ」という論が刻まれていると伝えられています。

その当時、わざわざ江戸から優れた工匠を呼びよせ、立派な本殿を作りあげた民衆の力を今も感じることがができます。

生出生社神楽堂

市指定有形文化財第三十九号

この神楽堂は豪華な漆塗りが施されていて上欄に龍、四隅に狛犬や象などの、優れた彫刻が施されています。天井には明治二十二年（一八九九）に郷土の彫刻師福田俊秀と大工池谷富次によって補修されたことが記されています。福田俊秀の作品は上谷の金山神社の御輿、境の天神社や伊豆の修善寺、三島の三島神社などにも残されていて貴重なものとなっています。

生出生社に伝わる神楽の由来は、はっきりしていませんが、江戸時代中期安永八年（一七八〇）に生出生社が近隣の村に神楽を指導する師匠



祭



九月

- 7日 小篠神社例祭(十日市場)
- 10日 小野熊野神社例祭(小野)
- 御嶽神社例祭(与縄)
- 七社神社例祭(引ノ田)
- 阿夫利神社例祭(玉川)
- 生出生社例祭(法能)
- 金山神社例祭(戸沢)
- 12日 お会式(信行寺)
- 15日 十二天社例祭(夏狩)
- 16日 熱田神社例祭(下大幡)
- 20日~26日 秋彼岸(各地)
- 7日 春日神社例祭(上大幡・高畑・中津森)
- 若宮八幡神社例祭(金井)
- 浅間神社例祭(平栗)
- 三輪神社例祭(細野)
- 五社神社例祭(朝日曾雌)
- 十五夜(旧暦)(各地)

歴史教室

第4回

郡内の歴史を探る
—勝山城を中心として—

テーマ 秋元三代と郡内について
講師 内藤恭義氏
日時 9月8日(土)
午後2時~4時

ふるさとウオッチング

第3回

「村絵図を歩く」
十日市場村を歩く

講師 小林安典氏
日時 9月15日(土)
午後2時~4時
集合場所 文化会館

夏休み明けの家出少年と少年非行を防止しましょう



ちょっとまで、やって良い事悪い事

県内では、昨年、夏休み明けにあたる九月中だけで、九八〇名の少年が補導されています。この時期は、少年達にとって、夏休みの開放感から、家出や少年非行に走り易い季節です。父兄の皆さん、少年達のこのような心理や精神状態を十分理解し、暖かい思いやりと親子の対話などにより、少年達の不安感を取り除いてやるのが大切です。地域ぐるみで「声かけ運動」を展開し、少年非行を防止しましょう。

都留警察署では「少年相談」を行っておりますので、悩みごと、困ったことがありましたら、いつでも気軽に相談ください。

都留警察署